

「市民文化芸術祭」  
舞台・展示部門の出演・出展者

文化スポーツ課 ☎(235)4797  
10月に開催する「市民文化芸術祭」の舞台部門の出演者と展示部門の出展者を募集します。

ジャンル	開催日(10月)	
舞台部門	洋舞・フラダンス 15日(土)・16日(日)	
	邦舞・詩吟 22日(土)・23日(日)	
展示部門	写真 3日(月)～9日(日)	
	書道 8日(土)・9日(日)	
	美術 10日(月祝)～23日(日)	
	園芸・文芸 15日(土)・16日(日)	22日(土)・23日(日)
		伝承文化 22日(土)・23日(日)
	華道 29日(土)・30日(日)	

文化会館・市民ギャラリー 市内在住・在勤・在学の方と市内で活動している団体 1人200円/学生100円(高校生以下無料) 市・海老名市文化芸術協会 5月2日(月)から、申込用紙を直接文化スポーツ課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。31日(火)締め切り 代表者は6月と9月に説明会への出席が必須



住宅政策審議会委員

住宅まちづくり課 ☎(235)9606  
住宅政策や市営住宅の運営などを調査・審議します。詳細は、市ホームページをご覧ください。  
7月1日～令和6年6月30日(2年間) 市内在住の18歳以上(令和4年7月1日時点)で、条件を満たす方 1人 応募用紙と小論文(800字程度、テーマ「これからの住宅政策に求めること」)を、郵送または直接住宅まちづくり課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。5月16日(月)必着 報酬は日額8,700円



5月は消費者月間  
「考えよう! 大人になると  
できること、気を付けること」  
～18歳から大人に～

市民相談課 ☎(235)4567  
4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられました。成年になると親の同意なく契約ができるようになります。消費生活に関する疑問や不安は消費生活センター(☎292・1000)へ相談してください。

城山ダム洪水対応演習

城山ダム管理事務所 ☎042(782)2831  
5月12日(木)・13日(金)に、ダム放流による事故防止のための洪水対応演習を行います。当日は、市内の警報所からスピーカー放送やサイレンなどが流れます。実際の放流は行いませんので、お間違えのないようご注意ください。なお、大雨の時は中止になる場合があります。

募集

スズメバチ類の巣  
除去処理費を一部助成

環境政策課 ☎(235)4912  
スズメバチ類の巣を市の登録業者に依頼して除去したときの処理費用を一部助成します。上限は1万1,000円です。詳細は、環境政策課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。  
市内在住または市内に土地・家屋を所有している方、マンション管理組合の代表者 除去処理後、申請書などを環境政策課へ。書類は登録業者から配布

本誌4月15日号16頁「健やかえびな」について、次のとおり訂正します。

- ・「血圧の正常値は120～80といわれ、重さで表すと1cmあたり80は約100g、120は約160gです。」
- ・「心臓は1拍ごとに1cmあたり100～160gの重りを」
- ・「血管の壁は1拍ごとに1cmあたり100～160gの圧力で」

お知らせ

市・県民税  
納税通知書などを送付

市民税課 ☎(235)8594  
今年度の市・県民税納税通知書を6月上旬に送付します。給与特別徴収の税額決定通知書は、5月下旬に勤務先を通じて渡します。3月16日以降に令和3年分の確定申告をし、申告内容を反映した税額変更通知書が送付された場合は、国民健康保険税や各種保険料などに影響することがあります。

骨髄などの移植を推進  
ドナーとドナーの勤務先に  
助成金を交付

健康推進課 ☎(235)7880  
骨髄などの提供者(ドナー)の通院・入院と、ドナーが勤務する事業所に上限7日間の助成金を交付します。  
①～④の要件を全て満たすドナーと事業所。①令和3年4月以降に骨髄などの提供を行った②勤務先にドナー休暇制度がない③提供した日に市内に住居登録がある④同様の趣旨の助成を受けていない 1日2万円【事業所】1日1万円 提供を完了した翌日から1年以内に、申請書を直接健康推進課へ。申請書は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可

農地パトロール実施中

農業委員会事務局 ☎(235)4907  
農地を守るため、市内全農地の巡回パトロールを行っています。農業委員などが調査のために農地に立ち入る場合があります。ご理解とご協力をお願いします。耕作放棄地は近隣へ悪影響を及ぼす可能性があります。所有者は除草や病害虫の駆除など、適正な管理をお願いします。

広報えびな 点字版・音声版

障がい福祉課 ☎(235)4813  
広報の文字が見えにくい方にお送りします。



- 【農業委員会委員】  
深澤伸治(上郷)・宮墓功(上河内)・澤地正典(中河内)・井上勝(上今泉)・鈴木守(大谷)・岩壁正和(国分)・三廻部茂(大谷)・波多野寛(中新田)・市川和美(下今泉)・小松佐一(社家)・鈴木徹(杉久保)・橋本保(本郷)・青木莊一(門沢橋)・牛村律子(中野)
- 【農地利用最適化推進委員】  
本多洋(河原口)・大貫信夫(柏ヶ谷)・重田政一(中河内)・西海正義(中野)・西山勝敏(今里)・鴨志田ひろし(本郷)

新たな農業委員会委員および  
農地利用最適化推進委員が就任

農業委員会事務局 ☎(235)4907

任期満了に伴い、4月1日に新たな農業委員会委員および農地利用最適化推進委員が就任しました。任期は、令和7年3月31日までの3年間です。会長には深澤伸治氏、会長職務代理には宮墓功氏が就任しました。農業委員および農地利用最適化推進委員(敬称略)と担当地区は次のとおりです。



管理事務所から芝生広場に向かって撮影



昭和61(1986)年ごろ

現在



市制施行10周年記念事業として昭和56(1981)年に着工。相模川河川敷を活用して完成した海老名運動公園は、当時県史の広さを誇った。写真左上には整備前の陸上競技場が確認でき、植栽の木々も小さいことが分かる。着工から約10年の平成4(1992)年に全面利用開始。通路を広く明確にし、防災避難所としての機能も備えている。  
令和3年、同園のポニーに仔馬が誕生。近年ではPCR集合検査場や、市ゆかりのアーティストの凱旋ライブ会場になるなど多目的に利用されている。

海老名運動公園

第22回  
公園



「駅」「史跡」「公園」「暮らし」などから、海老名の「あの時」「あの場所」を写真でつづります。